

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】平成27年11月12日 (2015.11.12)

【公開番号】特開2015-31502(P2015-31502A)

【公開日】平成27年2月16日 (2015.2.16)

【年通号数】公開・登録公報2015-010

【出願番号】特願2013-164071(P2013-164071)

【国際特許分類】

F 2 5 D 23/00 (2006.01)

F 2 5 D 27/00 (2006.01)

【F I】

F 2 5 D 23/00 3 0 2 M

F 2 5 D 23/00 3 0 2 A

F 2 5 D 27/00

【手続補正書】

【提出日】平成27年9月18日 (2015.9.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

冷蔵庫本体の内箱内に形成された少なくとも一つ以上の貯蔵室と、前記貯蔵室に設けられた庫内灯と、前記貯蔵室の内部に設けられた他の貯蔵室と、前記他の貯蔵室の一部に設けられた光触媒と、前記光触媒に光を照射する触媒用光源装置と、前記貯蔵室を開閉する貯蔵室扉と、少なくとも前記庫内灯及び前記触媒用光源装置の点灯状態を制御する制御装置を備えた冷蔵庫において、

前記制御装置は、前記貯蔵室扉が閉じられている状態では前記触媒用光源装置を間欠的に点灯させ、前記貯蔵室扉が開かれている状態では前記触媒用光源装置を連続的に点灯させることを特徴とする冷蔵庫。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の冷蔵庫において、

前記貯蔵室扉には前記貯蔵室の開閉を検出する開閉検出手段が設けられており、前記制御装置は前記開閉検出手段によって前記貯蔵室が開かれたことを検出すると、前記庫内灯を点灯させると共に前記触媒用光源装置を連続的に点灯させることを特徴とする冷蔵庫。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の冷蔵庫において、

前記触媒用光源装置は L E D 素子であり、前記 L E D 素子の間欠点灯は D u t y 比によって決まり、前記 D u t y 比は前記光触媒の触媒性能がピークとなる D u t y 比より小さい D u t y 比で点灯されることを特徴とする冷蔵庫。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の冷蔵庫において、

前記他の貯蔵室は内部が減圧された減圧貯蔵室であることを特徴とする冷蔵庫。

【請求項 5】

請求項 3 に記載の冷蔵庫において、

前記 L E D 素子に流れる最大通電電流値は 1 2 0 m A 程度であり、前記 L E D 素子に通電される D u t y 比は 2 5 % 程度であることを特徴とする冷蔵庫。